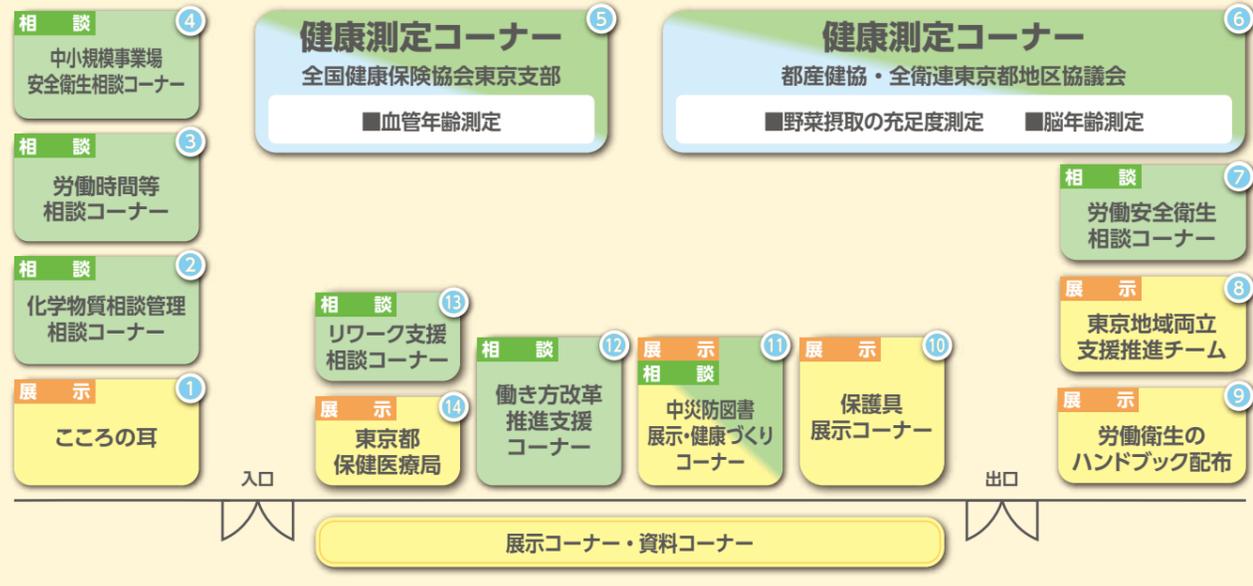


## 地下1階大会議室 健康測定・相談・展示コーナーご案内



### 健康測定・相談・展示コーナーの内容と出展団体

- ① **こころの耳**  
（一社）日本産業カウンセラー協会 こころの耳運営事務局  
● 「こころの耳」サイトの紹介
- ② **化学物質管理／RA相談コーナー**  
テクノヒル（株）
- ③ **労働時間等相談コーナー**  
東京労働局監督課
- ④ **中小規模事業場安全衛生相談コーナー**  
（公社）東京労働基準協会連合会
- ⑤ **健康測定コーナー**  
全国健康保険協会東京支部  
● 血管年齢測定
- ⑥ **健康測定コーナー**  
東京都産業保健健康診断機関連絡協議会  
全国労働衛生団体連合会東京都地区協議会  
● 野菜摂取の充足度測定  
● 脳年齢測定
- ⑦ **労働安全衛生相談コーナー**  
（一社）日本労働安全衛生コンサルタント会東京支部
- ⑧ **東京地域両立支援推進チーム**  
東京地域両立支援推進チーム／東京労働局健康課  
● 治療と仕事の両立支援の案内
- ⑨ **労働衛生のハンドブック（令和5年版）配布**  
東京産業保健総合支援センター
- ⑩ **保護具展示コーナー**  
（公社）日本保安用品協会  
● 呼吸用保護具・保護めがね  
化学防護服・化学用防護手袋の展示
- ⑪ **中災防図書展示・健康づくりコーナー**  
中央労働災害防止協会  
● 図書の展示及び健康づくりやストレスチェックに関する相談
- ⑫ **働き方改革推進支援コーナー**  
東京働き方改革推進支援センター／東京労働局企画課
- ⑬ **リワーク支援相談コーナー**  
東京障害者職業センター リワークセンター東京  
● リワーク支援等の利用案内、情報提供  
● リワーク支援に関する相談
- ⑭ **東京都保健医療局**  
東京都保健医療局保健政策部健康推進課  
● 健康づくり関係パンフレット等配布

### 独立行政法人労働者健康安全機構

東京産業保健総合支援センター・地域窓口（地域産業保健センター都内18ヶ所）

ストレスチェック制度サポートダイヤル：0570-031050（平日10：00～17：00）

〒102-0075 東京都千代田区三番町6-14日本生命三番町ビル3階

TEL 03-5211-4480 FAX 03-5211-4485（開所時間：平日午前8時30分～午後5時15分）

URL <https://www.tokyos.johas.go.jp/>



Safe Work TOKYO

# 産業保健フォーラム IN TOKYO 2023

変える、変わる産業保健 ～わたしたちの今と未来～

日時 ▶ 令和5年10月11日 水

開場10:00 ▶ 開演10:30

場所 ▶ ティアラこうとう（江東区住吉2丁目28-36）

〈主催〉 東京労働局／公益社団法人東京労働基準協会連合会  
独立行政法人労働者健康安全機構東京産業保健総合支援センター

〈後援〉 東京都／特別区長会／東京都市長会／東京都町村会／独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構東京支部東京障害者職業センター／中央労働災害防止協会／建設業労働災害防止協会東京支部／陸上貨物運送事業労働災害防止協会東京支部／港湾貨物運送事業労働災害防止協会東京支部／公益社団法人東京都医師会／公益社団法人東京都歯科医師会／全国労働衛生団体連合会東京都地区協議会／全国健康保険協会東京支部／東京都産業保健健康診断機関連絡協議会／公益財団法人産業医学振興財団／一般社団法人日本産業保健師会／一般社団法人日本産業カウンセラー協会東京支部／公益社団法人日本作業環境測定協会京葉支部／一般社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会東京支部／東京都社会保険労務士会／一般社団法人東京経営者協会／東京商工会議所／東京都中小企業団体中央会／各地区労働基準協会／日本労働組合総連合会東京都連合会／全国建設労働組合総連合会東京都連合会／公益社団法人日本保安用品協会／公益社団法人ボイラ・クレーン安全協会／公益社団法人建設荷役車両安全技術協会東京都支部／一般社団法人日本クレーン協会東京支部／一般社団法人日本ボイラ協会東京支部／一般社団法人東京工業団体連合会／一般社団法人東京ハイヤー・タクシー協会／一般社団法人東京都トラック協会（順不同）



第14次東京労働局労働災害防止計画 推進中！

ティアラこうとう大ホール

開場 10:00 ▶ 開演 10:30

1

10:30

挨拶

主催者あいさつ

東京労働局長

2

10:40  
↓  
12:00

特別講演

ポストコロナの産業保健活動

OHサポート株式会社 代表/産業医

今井 鉄平 氏

3

13:30  
↓  
15:40

産業医、弁護士による会場参加型トークセッション

～困難事例への対処方法～

- ①新型コロナ感染症の後遺症を訴えて会社を休んでいる人への対応
- ②メンタル不調の理由が上司のハラスメントだと訴えがあった場合の対応
- ③メンタル不調による休職中に、休養に専念していない可能性が疑われた場合の対応
- ④ハラスメント調査のヒアリング対象者にメンタル不調が疑われる場合の悩み
- ⑤メンタル不調が疑われるが仕事を続けようとする人に対して、産業医面談や主治医の受診を拒否された場合の対応

※上記①～⑤の事例については場合により、変更・割愛することがあります。

一般財団法人 全日本労働福祉協会  
長濱産業医事務所 合同会社 産業医

長濱 さつ絵 氏

弁護士法人ほくと総合法律事務所 弁護士

金子 恭介 氏

途中休憩を  
はさむ予定です



さんぼくん

安全衛生・リワーク支援等の相談コーナー・  
健康測定・展示コーナーを  
開設しています。  
(B1F大会議室)

特別講演

ポストコロナの産業保健活動

OHサポート株式会社 代表/産業医

今井 鉄平 氏

略歴

産業医科大学 医学部卒業、医学博士、労働衛生コンサルタント、Master of Public Health (MPH)、経営管理修士 (MBA)

2002年 ソニー株式会社本社 専門修練医

2003年 産業医科大学環境疫学研究室 専門修練医

2005年 松下電器産業株式会社半導体社 産業医

2008年 アズビル株式会社 統括産業医

2018年 OHサポート株式会社 代表/産業医

現在、中小企業向けの産業保健サービス提供を主業務とし、その他講演、執筆、研究活動を行っている。

講演要旨

新型コロナウイルス感染症の影響により、労働環境にも様々な変化が生じたことが考えられる。リモートワークなど多様な働き方が進んだことは、従業員の働きやすさにつながった側面もある一方で、コミュニケーションの希薄化、受診控えや生活習慣の変化等による生活習慣病の悪化傾向など、いくつかの課題も生じた。産業保健職においても、これらの課題に加え、リモート対応など関わり方の変化への対応が求められた。今後も自律的な管理手法の導入、新たなパンデミックなど未知の危機への対応など、これから生じてくる様々な変化に対して、柔軟な対応が求められていくことになるであろう。

産業医、弁護士による会場参加型トークセッション

～困難事例への対処方法～

一般財団法人 全日本労働福祉協会

長濱 さつ絵 氏

長濱産業医事務所 合同会社 産業医

略歴

2002年 産業医科大学卒業

2005年 全日本労働福祉協会にて女性検診（乳がん、子宮頸がん）や職域健康診断データを用いた疫学研究、産業医業務に従事

2015年 長濱産業医事務所合同会社を立ち上げ、現在に至る

弁護士法人ほくと総合法律事務所 弁護士

金子 恭介 氏

略歴

早稲田大学法学部卒業。慶應義塾大学法科大学院卒業。

2012年 アクシス法律事務所

2022年 弁護士法人ほくと総合法律事務所 <https://www.hslo.jp/>

経営法曹会議会員

要旨

近年、メンタルヘルス不調者に関する産業医相談や法律相談が特に増えております。メンタルヘルス不調で休職に至る理由は様々ですが、復職判断を巡って企業と労働者が対立してしまうなどの事例が少なくなく、休職者への対応は産業保健と人事労務が絡み合う難しい問題です。しかしながら、産業保健スタッフと人事労務担当者が早期から連携することができれば、休職者が再び職場で活躍でき、また復職トラブルを防止することが可能となります。

本トークセッションでは、企業が対処に悩む困難事例に対して、産業医と弁護士が双方の視点から意見を出し合って対処方法を考えていきます。